



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部副本部長 (氏名) 長尾 正史 (TEL) 06(6477)0113
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	34,594	2.0	784	△33.3	746	△37.1	532	△30.9
28年3月期第3四半期	33,907	6.7	1,175	6.6	1,185	5.2	770	5.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 555百万円(△28.8%) 28年3月期第3四半期 780百万円(5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	41.79	41.26
28年3月期第3四半期	59.33	59.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	21,107	10,982	51.4
28年3月期	19,804	10,570	53.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 10,856百万円 28年3月期 10,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
29年3月期	—	7.50	—		
29年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	2.4	1,030	△16.7	1,000	△20.1	680	△14.9	53.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年3月期3Q	13,900,000株	28年3月期	13,900,000株
29年3月期3Q	1,160,435株	28年3月期	1,160,435株
29年3月期3Q	12,739,565株	28年3月期3Q	12,987,338株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策等を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、新興国経済の景気下振れリスク、政策の不安などによる海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、個人消費は持ち直しの動きがみられるものの回復感に乏しく、中食業界で事業を展開する当社グループの経営環境は厳しい状況となりました。

こうした状況下、当社グループは中期経営計画（平成28年3月期～平成32年3月期）における4つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、主要取引先であるコンビニエンスストアやスーパーマーケットにおいて主力の弁当が順調に売上を伸ばしました。食品添加物の削減やおかずの内製化にこだわった、鮮度感・手作り感のあるお弁当のブランド、「真菜ごころ」シリーズは販売地域を拡大するとともに、ラインナップの拡充に取り組みました。なかでも「こだわりオムライス弁当」はスーパーマーケットを中心に大変ご好評をいただいております。

生産面では、炊飯設備の入替えや最新調理機器の導入等により、品質向上と生産能力の増強を行いました。また、高い性能を持つ機器を効果的に使用するため、メーカーと連携した研修会や工場巡回を通して生産効率の向上を図るとともに、従業員に対する教育を積極的に行うなど安全・安心な商品の提供に取り組みました。

コスト面では、類似食材の統合、ロスの削減、設備投資による省人化など、コストの増加を抑える取り組みを積極的に行いましたが、精米や海苔等の原材料価格の値上がりや人手不足に起因する生産性の悪化がありました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は345億9千4百万円(前年同四半期比2.0%増)となり、営業利益は7億8千4百万円(前年同四半期比33.3%減)、経常利益は7億4千6百万円(前年同四半期比37.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億3千2百万円(前年同四半期比30.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、新工場の建設用地取得による有形固定資産の増加を主因に前連結会計年度末と比較して13億3百万円増加し、211億7百万円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億3千2百万円を計上する一方、配当金の支払1億9千1百万円等により前連結会計年度末と比較して4億1千2百万円増加し、109億8千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月6日に公表いたしました平成29年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	1,170	1,200	750	58 87
今回修正予想(B)	45,500	1,030	1,000	680	53 38
増減額(B-A)	500	△140	△200	△70	
増減率(%)	1.1	△12.0	△16.7	△9.3	
(ご参考)前期通期(平成28年3月期)	44,413	1,236	1,251	799	61 75

(修正の理由)

売上高は、コンビニエンスストアやスーパーマーケットにおいて主力の弁当が順調に売上を伸ばしていることにより、前回予想数値を上回る見込みであります。利益面は、精米や海苔等の原材料価格の値上がりや人手不足に起因する生産性の悪化により、前回予想数値を下回る見込みであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,452	2,187
売掛金	4,315	4,787
商品及び製品	29	28
原材料及び貯蔵品	219	266
その他	315	223
貸倒引当金	△5	△1
流動資産合計	7,326	7,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,870	2,722
機械装置及び運搬具(純額)	2,094	2,646
土地	6,124	7,265
その他(純額)	734	332
有形固定資産合計	11,825	12,966
無形固定資産	108	90
投資その他の資産		
その他	561	574
貸倒引当金	△17	△14
投資その他の資産合計	543	560
固定資産合計	12,477	13,617
資産合計	19,804	21,107
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,218	3,580
1年内返済予定の長期借入金	949	1,278
未払金	1,900	2,044
未払法人税等	227	23
賞与引当金	261	129
その他	733	630
流動負債合計	7,291	7,688
固定負債		
長期借入金	1,614	2,120
退職給付に係る負債	245	231
その他	82	83
固定負債合計	1,942	2,435
負債合計	9,233	10,124

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,247	3,247
利益剰余金	3,166	3,507
自己株式	△613	△613
株主資本合計	10,493	10,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	42
退職給付に係る調整累計額	△22	△19
その他の包括利益累計額合計	3	22
新株予約権	48	96
非支配株主持分	25	29
純資産合計	10,570	10,982
負債純資産合計	19,804	21,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	33,907	34,594
売上原価	26,738	27,697
売上総利益	7,168	6,897
販売費及び一般管理費	5,992	6,112
営業利益	1,175	784
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	21
その他	23	20
営業外収益合計	25	42
営業外費用		
支払利息	9	9
支払手数料	—	43
租税公課	—	24
その他	5	3
営業外費用合計	15	80
経常利益	1,185	746
特別利益		
固定資産売却益	—	8
特別利益合計	—	8
特別損失		
固定資産除却損	32	10
特別損失合計	32	10
税金等調整前四半期純利益	1,152	744
法人税、住民税及び事業税	323	159
法人税等調整額	54	48
法人税等合計	378	207
四半期純利益	774	536
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	770	532

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	774	536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	16
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	5	19
四半期包括利益	780	555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	776	551
非支配株主に係る四半期包括利益	3	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。